



「Green Tea for Good」とは、「お茶で世界を美しく。」を合言葉に、

森林・水・生物多様性をはじめとする保全活動などを行う

伊藤園の社会貢献活動です。その活動の一環として、

ここ山形県では「お茶で山形を美しく。」として

やまがた景観物語おすすめビューポイントの環境保全活動を応援していきます。

活動には、「お~いお茶」製品の売上的一部分<sup>※2</sup>を使用する予定です。

公式サイトは  
こちら



伊藤園  
×  
やまがた  
Yamagata Keikan Monogatari  
景観物語

「green Tea for good」は大谷翔平選手がグローバルアンバサダーを務めていることでも話題で、世界中で環境保全をテーマとした社会貢献活動を行うプロジェクトです。

ここ山形では、「やまがたの誇れる景観魅力発信事業」に協賛いただき、「お~いお茶」の売上的一部分を企業版ふるさと納税として寄附いただける御縁で、「社会貢献活動をぜひやまがた景観物語おすすめビューポイントで。」という要望をいただいたことから、当課でも連携して活動をしてまいりました。



## 【Green Tea for Goodプロジェクト IN 酒田市玉簾の滝】

酒田市「玉簾の滝」は、令和6年7月25日の大雨災害で大きく被災したビューポイントです。伊藤園では「お茶で山形を美しく。」をテーマに、地域の方々を応援する保全活動を企画し、令和7年10月19日（日）に開催しました（昨年度に続き2回目）。

県では、地域の方々が必要とするサポートができるよう、橋渡し役として、伊藤園と景観保全団体との間に入り、現場状況の確認や作業内容等の調整を行い、参加者募集の広報、プレスリリース等で連携してまいりました。

当日は、「滝の里活性化推進委員会」はじめ酒田市升田地区住民、県内各地からの一般ボランティア参加者、県、伊藤園の職員総勢約40人以上が集まり、遊歩道の水路に溜まった土砂を取り除く作業や散策路の清掃活動を行いました。

今回、県では民間企業と連携・協力した2回目の景観保全活動でしたが、被災したビューポイントを守っている地域の方々が必要とする人的支援と、保全の取り組みを多くの方に知っていただけるよう周知することで、これからも「山形の景観」を次の世代に繋げていければと思います。

景観の美しさを楽しむだけではなく、このプロジェクトを通して、景観を守る地域の皆様に想いを寄せていただき、訪れた際には応援のお声がけいただければ幸いです。



さわやかな秋晴れの中、開会の挨拶が行われました。



実際に作業を行う現場で、地元の「滝の里活性化推進委員会」から、作業内容の説明がありました。



それぞれ道具を持ち寄り、ほうきを持っている方が落ち葉を集め、スコップを持った方が水路の土砂を取り除き、皆さんで協力しながら作業を進めました。



玉簾の滝まで続く散策路の清掃活動も行われました。



開催後、参加者には、地元の方から、きのこ汁が振舞われ、伊藤園より限定の大谷翔平選手のオリジナルパッケージボトルが配されました。

